



杉戸中央ロータリークラブホームページ <http://www.sugito-chuo.com>

第756回 例会2009. 12. 3

司会 折原会員

点鐘 栗原会長

君が代・ロータリーソング 奉仕の理想

四つのテスト唱和 渋谷会員

ロータリーの綱領唱和 浜名幹事

お客様紹介 杉戸ロータリークラブ 中村文雄様

幹事報告

浜名幹事

- ガバナー事務所より、平成 21 年 12 月 18 日(金)ラフレ埼玉にて、地区内新世代・インターアクト委員長会議開催の案内がきております。議題は、①韓国訪日団の滞在スケジュールとホームステイについて②第 22 回インターアクト協議会について③訪韓団の日程等について。
- ガバナー事務所より、年末年始休暇 12 月 29 日(火)～1 月 4 日(月)のお知らせがきております。急な連絡がある場合は、川島紹佑地区幹事までとのことです。(090-8646-8414)
- 先日のガバナー公式訪問の際にも説明がありましたが、「ロータリーの森」作りの参加の案内について。長瀬を眼下に見下ろす宝登山の中腹 0.8ha に 800 本の落葉樹を植樹するという事業です。一口 5000 円(苗木 1 本)からクラブ単位また、個人の申し込みも可能です。詳細は、事務局まで。



中村文雄様

お客様挨拶

杉戸 RC の中村です。10 月の杉戸中央 RC15 周年チャリティゴルフでは、思わぬ賞を頂きありがとうございました。

昨年、私の会社で不祥事がございまして、その日以来、1 年間ゴルフを封印し、仕事



一筋で過ごして参りました。久しぶりのゴルフというのもありましてので、一生懸命やってしまったのですね、ベスグロ賞を頂いてしまいました。私の性格で、手が抜けないんです。曲がったことが大嫌いで、道路さえも曲がっているのが好きではありません(笑)。ですから、味方よりも敵が多いのですが、これは性分なのでもう治りません。一生付き合っていかなければならないでしょう。

また、ゴルフの封印が解けてしばらくしてから、福島県でゴルフプロアマ戦に招待され、シニア賞金 2 位の佐藤剛平プロと一緒にまわりました。午前中佐藤プロが 35、私が 40 でまわりましたが、午後は、佐藤プロが 35 で、私が 33 でした。午前中 40 たたいてしまった時、「これは絶対負けられない!!」と自分に鞭打って午後はプレイいたしました。とにかく負けず嫌いなんです。ゴルフは、練習すればいいのではなく、半分は気持ちなのだと思えます。

杉戸中央 RC とは、合同新年会などで交流がありますが、今度は、ゴルフなどはいかがでしょう。その時は、またよろしくお願ひいたします。本日は、ありがとうございました。

ロータリーの友勉強会

今月は、囲碁棋士の武宮正樹さんの講演からご紹介いたします。

武宮棋士の幼少時代は、腕白坊主で毎日、学校から家へ苦情の電話がかかり、学校では立たされるという子ども

だったそうです。8歳のとき、医者であり囲碁好きの父は、彼に碁を教えました。しかし、病気の時以外家でじっとしていることがなかった彼は、囲碁を誘いにくる父親から逃げ回る毎日でした。

ある時、プロの棋士から「この子は、才能があるのでプロを目指したらどうか。」と勧められたことがきっかけで棋士になりました。彼は子どものとき父から「人に迷惑をかけなければ、自分の思ったように、やればいいんだよ。他人にいわれて、自分が間違っていると思ったら、そこで改めればいい、自分が誤っていないと思ったら、改める必要はない」と言われたそうです。その言葉が、碁を強くしたと彼は言っています。

多分皆さんも、心当たりがあると思いますが、つい勝負にこだわって、本当はこうしたいのだけど「こんな手を打って負けたら、負けた上にばかにされるのではないか」という思いがあり、最初に思った手を打たないことが多いと思います。しかし、これがうまくならない原因なのです。対局を振り返ったとき、自分の思った通りに打っていれば、良くても悪くても、それが血となり肉となります。自分が思った通りに打たないで、ほかの手を打ってしまうと、何局打っても自分が打ったことになりません。

武宮棋士は、「私は、自分が打っている碁が正しいか正しくないかは、分かりません。囲碁において、確かにいい手、悪い手があるのですが、どちらも一長一短があります。プロが何人集まっても、次の一手はどこがいいのか、結論が出ない場合の方が多いのです。そういうときに、何を目安にして打つかというと、私は、その手を打つと自分が気持ちがいいか、気持ちが悪いかを基準にしています。先を読んで打っているのではなく、直感です。考えるというのは、速度でいうと音の速さのようなものです。ところが、感じるというのは、光の速度

武井会員



です。ですから、速くていい手が打てるのです。」と言っています。

そして、「人間は、みんな死ぬものですが、最終的に囲碁に勝つと

いうことは、死ぬときに“ああいい人生だった”と思うことで、これこそが勝利です。悔いが残る人生だったと思うなら、負けたということです。そういうふうに考えていくと、楽しい時間、いい時間を長くもった人が勝利者です。(中略)正しく生きようとする苦しくなります。楽しく生きようすると、絶対にいい方向に行く、と私は思っています。」と締めくくっています。

会長の時間

皆様のお手元に、GSEの中間報告がございます。写真の一番背の高い青年が、12月1日から、我が家に来て

おります研修生のイファです。英国で公園の管理をしている公務員で、31歳です。

英国では、驚いたことに階級制度があるそうです。俗に言うホワイトカラー・ブルーカラーですね。リバプールチームは皆ホワイトカラーですが、彼の奥さんは、ブルーカラー出身で、そうすると階級が1クラス下がるのだそうです。また、ブルーカラー出身者は、一生労働階級で、そこから這いあがれるのは非常にまれなのだそうです。

彼らは、昼間忙しいのですが、夜は春日部イブニングの安田さんのスナックで合流し、毎晩のようにお酒を飲みます。昨夜は深夜2時の閉店までおりました。あと少しなので、体力の続くかぎり頑張りたいと思います(笑)。

出席報告・スマイル報告

会員数	出席	欠席	MU	出席率
25	10	15	8	72.00%

中村文雄様:浜名幹事:折原会員:小柳会員
渋谷会員:深瀬会員:真中会員:渡辺嘉一会員
栗原会長:お客様ご訪問ありがとうございます。
武井会員:中村様ようこそ。
矢島会員:杉戸 RC 中村様ようこそ。



栗原会長

